

2025年10月14日

「ギネス世界記録™」に認定 「ヤクルト」ブランドが「乳酸菌飲料 世界売上 No. 1」※ ～「ギネス世界記録™」認定記念パッケージ商品を順次展開～

株式会社ヤクルト本社（社長 成田 裕）は、国内外で販売する「ヤクルト」ブランドが「最大の乳酸菌飲料/乳酸菌飲料ブランド（最新年間売上）」として「ギネス世界記録™」に認定されましたので、お知らせします。これに伴い、国内の「ヤクルト」シリーズにて「ギネス世界記録™」認定記念パッケージを順次展開します。



ヤクルトは、創始者・代田 稔が「生きて腸内に到達し、有用な働きをする乳酸菌 シロタ株を、一人でも多くの人々に届けたい」との思いから、1935年に安価でおいしい乳酸菌飲料として製品化したことに始まります。1968年にはガラスびんからプラスチック容器へ切り替え、“くびれのある容器”としておなじみの形となりました。

そして2025年、ヤクルトは多くのお客さまに支えられ、創業90周年を迎えることができました。現在では、日本を含む40の国と地域で販売され、世界中の多くのお客さまにご愛飲いただいています。今後も創始者・代田 稔の思いを受け継ぎ、「ヤクルト」ブランドを通じて、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。

※最大の乳酸菌飲料/乳酸菌飲料ブランド（最新年間売上2024年）

< 「ヤクルト」ブランド「ギネス世界記録™」認定内容 >

- ・記録名：最大の乳酸飲料/乳酸菌飲料ブランド（最新年間売上）
- ・英語表記：Largest lactic acid drink/lactic acid bacteria drink brand - current
- ・対象商品：「ヤクルト」ブランド（国内外で発売されている「ヤクルト」シリーズ）
- ・記録対象期間：2024年1月～12月

< 国内の「ヤクルト」ブランド商品一覧（2025年10月14日時点） >

- ・New ヤクルトシリーズ [New ヤクルト、New ヤクルト 糖質・カロリー50%オフ]
- ・ヤクルト400シリーズ [ヤクルト400、ヤクルト400LT、ヤクルト400W]
- ・ヤクルト1000シリーズ [Yakult（ヤクルト）1000、Yakult（ヤクルト）1000 糖質オフ、Y1000、Y1000 糖質オフ]
- ・その他ヤクルト類 [ヤクルトマルチビタミン]

< 「ギネス世界記録™」認定記念パッケージの展開 >

「New ヤクルト」および「New ヤクルト 糖質・カロリー50%オフ」（5本・6本・10本パック）は、「ギネス世界記録™」認定記念パッケージを2025年11月上旬から展開します。

New ヤクルト	New ヤクルト 糖質・カロリー50%オフ
<p>5本パック</p> 	<p>5本パック</p> 
<p>6本パック</p> 	<p>6本パック</p> 
<p>10本パック</p> 	<p>10本パック</p> 

※単品ボトルは現在展開中のヤクルトマン限定デザインボトルを2026年3月上旬まで展開します。

<「ギネス世界記録™」認定特設サイト>

「ヤクルト」ブランドの「ギネス世界記録™」認定を記念し、「ギネス世界記録™」認定特設サイトを2025年10月14日11時00分に開設します。

URL：<https://www.yakult.co.jp/guinness/2025/>

《参考》

<ヤクルトの歩み>

- ・1930年：創始者・代田 稔が乳酸菌の強化培養に成功（乳酸菌 シロタ株）
- ・1935年：福岡市で「代田保護菌研究所」の名のもとに「ヤクルト」の製造・販売を開始
- ・1955年：株式会社ヤクルト本社を設立
- ・1963年：ヤクルト独自の婦人販売店システムを導入（現在のヤクルトレディ）
- ・1964年：初の海外事業所として、台湾ヤクルト株式会社が営業を開始
- ・1967年：東京都国立市に乳酸菌研究の拠点となるヤクルト研究所を移転・集約
- ・1968年：プラスチック容器による「ヤクルト」を発売
- ・1998年：「ヤクルト」（現「New ヤクルト」）が「特定保健用食品」の表示許可を取得
- ・1999年：「ヤクルト400」を発売
- ・2011年：ヤクルト容器の形状を立体商標登録
- ・2013年：「New ヤクルト」「New ヤクルトカロリーハーフ（現「New ヤクルト 糖質・カロリー50%オフ）」を発売
- ・2019年：「Yakult（ヤクルト）1000」を地域限定で発売（当社初の機能性表示食品）
- ・2021年：「Yakult（ヤクルト）1000」、「Y1000」を全国発売
- ・2025年：「Yakult（ヤクルト）1000 糖質オフ」、「Y1000 糖質オフ」を全国発売